

安全・安心な検査と 治療を迅速に提供

昨今の医療検査機器の進歩は目覚しく、特に放射線医療機器の進歩には目を見張るものがあります。

市立札幌病院放射線部におきましても高度先進医療に対応すべくMRI、CT、RI、CINE、DSAなど様々な先進医療機器が稼働し多くの実績を挙げています。

また、「地域がん診療連携拠点病院」として充分機能するように、放射線治療にも最新機器を用意し、経験豊かなスタッフにより、年間1000件以上もの治療実績を上げています。

一方、当院には「救命救急センター」、「総合周産期母子医療センター」があり、昼夜を問わず生命を守る活動を続けています。この支援体制として当部では24時間あらゆる検査・治療に対応できる技師を配置しております。

『**地域医療機関よりご紹介の患者さんに安全、安心な検査・治療を迅速に提供する**』ため日々研鑽をつんでいるところです。地域医療機関の皆様とともに最新の医療を地域に提供する一翼を担えるよう努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

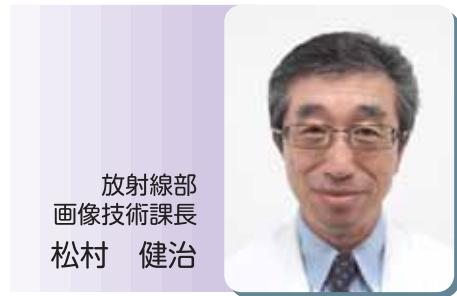
現在当院では、主だったところでCT装置3台、MRI装置2台、RI装置2台(SPECT1台SPECT・CT1台)、CINEアンジオ装置2台、DSA装置1台、骨密度測定装置1台、結石破碎装置1台、X線TV装置2台、マンモ専用撮影装置1台が稼働しております。



MRI 2号機とスタッフ

前列左より：小林看護師・荒技師

後列左より：三井技師・岸田技師



放射線部
画像技術課長
松村 健治

さて、地域医療機関の皆様から申し込まれましたCT、MRI、RIなどの画像検査は、検査日予約後、放射線診断科医師により、依頼内容、患者さんの状態に合わせた的確な検査指示が出されます。

さらに検査当日、患者さんには放射線診断科医師の問診を受けていただいた後、各検査を受けていただいておりますので、安全で正確な検査を実施することができます。また、各検査室には放射線技師のほか、専門の看護師も一緒に検査を担当しておりますので、安心して患者さんをお任せいただくことができます。

このように、医師、放射線技師、看護師間の連携を取りながら、患者さんと地域医療機関の皆様にも最大限有益な画像検査情報を提供してまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。



SPECT・CTとスタッフ

左より：鶴田技師・丹内技師



IOMリニアックとスタッフ

左より：外田技師・池田放射線治療科部長・高木医師
藤原技師・相澤技師